

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59	外出制限がありストレスにより不穏行動が出やすくなっている。日中座っている事が多く身体機能低下や認知機能低下にも繋がっている。症状が明るい方もいるがいつも傾眠されている方もいる。	日常生活の改善を図る。 天候が良い日は1日1回の外気浴実施 ユニットで季節の行事や祝い事にイベントを実施する	個別ケアの充実化を図る。生活の中で個々に出来る事を検討本人の負担にならない様に提供していく。 天候を見ながら1日1回は施設周辺の散歩を実施する 施設内で楽しめる事を考え誕生日会や季節の行事等には特別メニュー等で気分転換を図る	12ヶ月
2	63	昨年に引き続き担当者会議で家族との面談が出来ず電話での対応が多く見られた。家族の都合を聞いて合わせる事が出来なかった。話し合いの場で発言が少ない。要望がないと言われる方が多い	要望や困っている事、不安な事が発言、意見が出来るように促す 日頃から信頼関係を築いていく	計画作成者は年間見直し期間を把握して早目に家族に連絡予定を組んで行く。発言が出来る雰囲気作りをする。面会制限により家族と合う機会が少なくなっているが本人に必要な物等で連絡をした時には様子を報告したり要望を伝えたりする	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。